



### 1 医療機関

#### 1-2 診察を受けるには

日本においては、残念ながら多言語で対応できる医療機関は限られておりますので、できるかぎり日本語の話せる方と一緒にいきましょう。

宗教上の理由により、日常生活や治療について制限があるときや、アレルギー体質などのときには、前もって受付や看護師などに伝えてください。

#### (1) 診察に必要なもの

病院へは健康保険証を持って行きます。そうすると、医療を一部自己負担で受けることができます。健康保険証を持って行かなかった場合、あるいは医療保険に加入していない場合は、医療費は全額自己負担となり、かなり高額になります。

そのほか、外国人登録証明書やパスポートなどの身分を証明する書類も持って行くといでしょう。また、すでに服用している薬があれば、それも持参します。

健康保険証に関しては [4 公共医療保険](#) [4-2 健康保険 \(3\)](#)、[4-3 国民健康保険 \(3\)](#) をご覧ください。

1 健康保険証

2 外国人登録

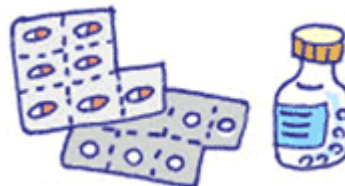
3 今まで服用していた薬な

4 紹介状

証明書かパスポート

ど

(あれば)





### (2) 診察時間

医療機関によって異なりますが、通常、平日の午前中と午後が多く、土曜日は午前のみ、日曜・祝日は休診のところが多です。あらかじめ、電話で確認しておくといよいでしょう。時間外の診療については、[2-2 救急一夜間、休日のとき](#)をご覧ください。

#### <例>

	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat	日 Sun
午前 morning	○	○	○	○	○	○	×
午後 afternoon	○	○	○	×	○	×	×

病院の入口には、このような診察時間案内があります。×が休診ですのでこの例では、木曜日の午後と土曜日の午後、日曜日は終日お休みということです。

祝日は休み

### (3) 医療機関を探す

医療機関はあなたの住んでいる市区町村が発行している広報紙や、インターネット、電話帳などから探せます。また、近隣の住民の方に聞くという方法もあります。

日本語が不自由な方は、通訳や外国語が通じる医療機関の紹介などについて、地域の国際交流協会などに相談するとよいでしょう。

以下のような外国語対応の電話相談などもあります。

NPO法人AMDA国際医療情報センター	
言葉の通じる医療機関の紹介や医療福祉制度の案内を多言語で行っています。	
<b>センター 東京</b> 電話 03-5285-8088	英語、タイ語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語...月曜日～金曜日 9:00～17:00 ポルトガル語...月曜日、水曜日、金曜日 9:00～17:00 フィリピン語...水曜日 13:00～17:00
<b>センター 関西</b> 電話 06-4395-0555	英語、スペイン語...月曜日～金曜日 9:00～17:00 中国語...月曜日 10:00～13:00 ポルトガル語...月曜日 10:30～14:30

# 多言語生活情報



いりょう  
F 医療

いりょう  
F 医療 のトップへ

とうきょうと いりょうき かんあんない

## 東京都医療機関案内サービス「ひまわり」

がいこくご しんりょう いりょうき かん にほん いりょうせいど たげんご たいおう  
外国語で診療できる医療機関や日本の医療制度について多言語で対応しています。

でんわ  
電話

03-5285-8181

たいおうげんご  
対応言語

えいご ちゅうごくご かんこく ちょうせんご ご ご  
英語、中国語、韓国・朝鮮語、タイ語、スペイン語

また、<http://www.himawari.metro.tokyo.jp/qq/qq13to16sr.asp> からは がいこくご たいおう いりょうき かん けんさく  
外国語に対応している医療機関を検索できます。



ざいだんほうじん じ ち たいこくさい かきょうかい  
財団法人自治体国際化協会